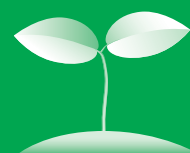


育てよう

鏡野のよい子シリーズ



「弛まぬ努力を」^{たゆ}

ここ最近、スポーツやいろいろな競技の世界で中高生の若い選手たちの活躍が目立ってきています。

特に今年の六月には二人の中学生の活躍に心を躍らされました。

一人は将棋の藤井聡太四段です。彼は六十二年ぶりに最年少記録を更新する十四歳二ヶ月でプロ棋士となる資格を得ました。プロとしての公式戦初対局では、それまで最年少棋士記録を保持していた加藤プロを相手に勝利しました。その後も連戦連勝を重ね、ついに三十年ぶりとなる二十九連勝という偉大な連勝記録を打ち立てました。時には十時間を超える対局もあったようですが、勝利するまで、もの凄い緊張感の中、集中力を持続させることは並大抵のことではないと思います。

もう一人は、卓球の張本智和選手です。中国出身の卓球選手を両親に持つ彼は、幼少期より英才教育を受け、大会史上最年少の十三歳で世界ジュニアシングルスで優勝しま

した。そして、今年六月の世界選手権に日本代表として出場し、世界のトッププロを相手に快進撃を続け、見事ベスト8に進出しました。三年後の東京オリンピックでは間違いなく日本の中心選手として活躍してくれることを今から楽しみにしています。

彼ら二人に共通しているのは、「目標を持ち、その達成のために弛まぬ努力を続けてきたこと」^{たゆ}であると思います。

みなさんには、限らない可能性があります。「目標を持っている人」はその達成に向けての努力を、「目標のない人」は目標を見つけない努力を、「何をしていいのかわからない人」は日々の勉強や部活動をがんばる努力を是非続けてみてください。

「弛まぬ努力」^{たゆ}を続ければきっと成果は現れます。すぐにあきらめず、信じて頑張ってください。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

鏡野中学校 新家 道正

上手にできるかなあ?



1.2.3.はい!!



3回目は「たん うん たん うん たんたんたん うん」のリズムに合わせて、大太鼓、小太鼓、シンバルで分担奏をしました。

のびのびひろば

うれしいな♥音楽教室

芳野こども園の5歳児は、2年前から吉原在住の原田愛先生に音楽教室をしていただいています。

鍵盤ハーモニカの指使いや吹き方、リズムの取り方、楽器の扱い方などを楽しく分かりやすく教えてもらい、12月の生活発表会で保護者や地域の方にその成果を披露しています。

一昨年、昨年と迫力のある合奏やきれいな音色のメロディー奏を聴いている子ども達は、「次は自分たちが!!」と、今からとてもはりきっています。



鍵盤ハーモニカとピアノの2刀流。「すご〜い!!」と憧れ目線の子も達。



どーれーみーふー
みーれーどー



1,2回目は鍵盤ハーモニカ。「みんなどんどん上手になってるね!!」と先生にも褒めていただきました。

(芳野こども園)